

天渓 2016 年 「エベレスト街道 ゴーキョピーク 16 日間」

第 1 部

「エベレスト街道 ゴーキョピーク 16 日間」を 11 月 9 日～11 月 24 日に行いました。

ネパールの首都カトマンズを中心に約 200Kmほど離れて東西に対局するエベレストとアンナプルナ。この所 1 年おきにこの方面的ツアを行っており、今年はエベレストのゴーキョピーク(5360m)へ。トレックはトータル日数 16 日と短いながら一寸欲張り、レンジョパス(5417m)越えも入れました。参加者は写真のごとく沢山で総勢 21 名、5000mを越えるツアには大人数ですがゴーキョピーク登頂 20 名(1 名未達)、レンジョパスは全員で越えることが出来ました。下の写真はゴーキョピークで写した夕焼けのエベレスト・ローツェ・マカルーの頂。夕日に浮かぶ 8000mの俊峰は何度見ても感激的で、正に '神ってる' 景色でした。



(2016 年 11 月 17 日 夕焼けのエベレスト・ローツェ・マカルー)

○ナムチエへ

毎度おなじみルクラからナムチエの風景。少し違うのは花が多く、秋が半月遅れの様でした。一方、何時も午後になれば雲が沸き、山の頂が隠れてしまいますが、今年は何故か終日晴て幸先良いスタートが切れました。



(エベレスト街道 11/12 日)



○ゴキヨへ

ナムチで高度順化の為に 2 泊し、ポルツエタンガ、ドーレ、マッチャルモと泊まりゴーキヨ(4790m)へ。道中草木は枯れ砂埃がすごいものの、正面にチョ・オーエ(8201m)の頂をとらえ、高山病にかかる様に慎重に高度を稼いで行きました。マッチャルモを過ぎ、更に進むとゴズンバ氷河のモレーンに至り、巨大な堆積物が視界を遮ります。そして急坂を登りきると氷河湖越しにゴキヨピークの頂が見えて来ました。



(ゴーキヨを目指して 11/15)



○ゴーキョピークへ

ゴーキョピークと言っても遠目は木も氷河もない単なる枯れ山で、登るにつれ眼下にゴーキョの集落と美しい氷河湖、その後ろにゴズンバ氷河が佇みます。更に高度を上げ、体力が限界に近付いた標高 5000m辺りで漸くエベレスト、ローツェ、マカルーの峰々が現れ、感動と共に頂上を目指す気力が沸いて来ました。今回の目的の一つが頂上から夕日に染まる 8000m峰を堪能する事。午後 5 時過ぎに始まった夕焼けとそれに続く夜のじまは、大自然の作りなす壮大なドラマでした。



(ギャチュンカン)



(エベレスト・ローツェ)



※簡単に言えば、標高 5000mで酸素は平地のほぼ半分になります。

※頂上からの夕焼けを計画される皆様はくれぐれも経験豊かなガイドを同伴されて下さい。

次回はレンジョパス越えをお送りします。

天渓 赤沼